

## 同窓会としての活動の流れ(素案が公表されてから)

### 【再編計画の素案が県教育委員会から発表される】

県教育委員会へ説明会を要請

県立海田高等学校会議室にて第1回目の説明会が開かれる

素案の合理性、透明性、公平性に問題があるのではという考えを伝える

県教育委員会へ回答を要請

同窓会館会議室にて第2回目の説明会が開かれる

協議するも1回目と同様明確な回答を得られず

県立海田高等学校同窓会の本部役員会にて方向性を協議

拙速な実施計画の策定に反対する決議を、常任理事会に答申することを決定

県立海田高等学校同窓会会議室にて、臨時常任理事会を開催

県教育委員会に対しての反対決議を、全会一致で了承を得る・・・詳細下記

決議内容を取り纏め、学校関係者、市町村会など関連自治体との連携を模索

海田町教育委員会及び企画課との協議を実施、方向性を取り纏め

県立安芸南高等学校同窓会との協議を実施、方向性を取り纏め

県立海田高等学校PTA会長、役員との協議を実施、方向性を取り纏め

海田町 町長に面会し要望書を提出

エリアの組長として県教育委員会への働きかけを要請

坂町 町長への支援要請

市町村会として県教育委員会への働き掛けを要請

### 【再編計画の実施計画が発表される】

実施計画の県議会の承認を受けて

県議会の考え方等、県議会議員に面会

議会の考え方や現状の動きに関して情報を収集

県庁記者クラブ 再編問題の担当記者に面会

議会の考え方や現状の各エリアの動きに関して情報を収集

県立海田高等学校PTA会長、役員との協議を実施

今後の活動の方向性に関して協議継続中

県立安芸南高等学校同窓会との協議を実施

今後の活動の方向性に関して協議継続中

## 【県立海田高校再編に関する決議】

臨時常任理事会 開催 2026年4月19日（日）

我々は現在検討されている県立海田高等学校の再編計画について、極めて重大な懸念を表明し下記の通り決議する。

海田高校は県内屈指の伝統を有し、長年にわたり地域社会及び、教育の発展に大きく寄与してきた学校である。加えて各種の基準値を満たしており、直近においても高い応募倍率を維持するなど、県内でも高い評価と需要を有している。

このような状況にあるにも関わらず、何ら配慮なく再編の対象とされることについては、第1回3月25日開催の説明会に加え、第2回開催の説明会においても、その合理性及び必要性に関して、十分な説明がなされているとは言えない。

よって我々は、海田高等学校の再編については拙速な判断を行うことなく、周辺地域全体における十分な検証と丁寧な説明を行うことを強く求めるとともに、現行体制の維持を基本とする慎重な対応を求めることをここに決議する。

決議日 2026年4月19日  
団体名 県立海田高校同窓会、県立海田高校 PTA  
代表者名 県立海田高校同窓会会長 松井 洋文  
県立海田高校 PTA 会長 江口 悟史